

村田製作所って こんなにスゴイ

「コンデンサーを手掛ける高収益な京都企業」——。
村田製作所について漠然としたイメージを持つ読者も多いだろう。
まずは村田製作所の基本を見てみよう。

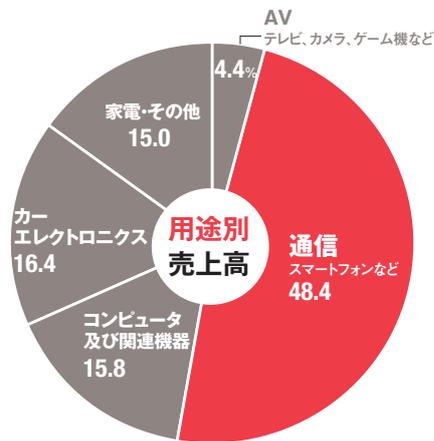
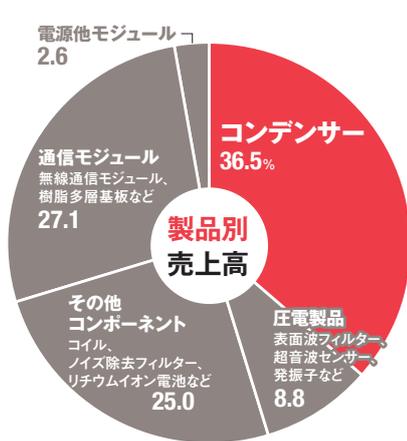
Q

**どんな電子部品を、
どんな用途向けに
提供しているの？**

主力部品は、コンデンサー。電気を一時的に蓄えたり、ノイズを除去するのに使われる。通信関連では複数の部品を組み合わせたモジュールも強い。用途としてはスマートフォンを中心とする通信向けが売り上げの約5割を占める。

2019年3月期

【売上高】1兆5750億円 【営業利益】2668億円(利益率16.9%)

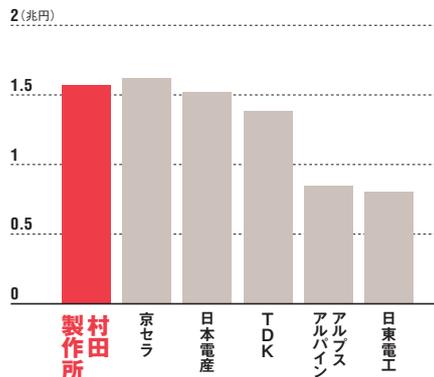


Q

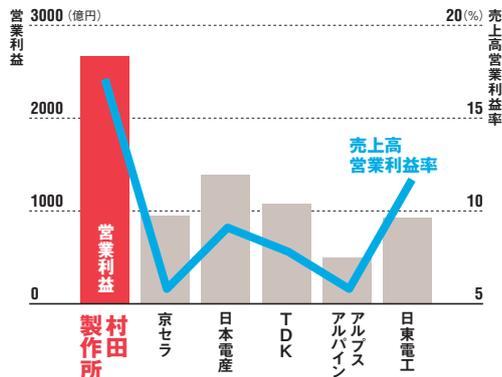
**国内の電子部品
業界におけるポジ
ションは？**

電子部品大手6社との比較で際立つのが、営業利益の額と売上高比率の高さ。設備投資額も群を抜いて高い。研究開発費はTDKに次ぐ水準で、技術への投資が強さの源泉だ。

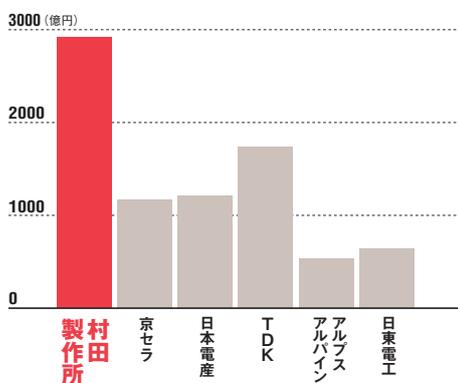
売上高の比較



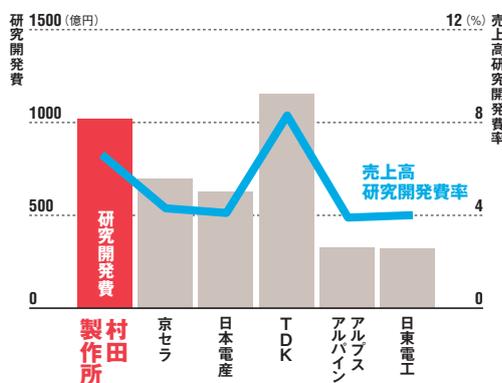
営業利益と売上高営業利益率の比較



設備投資額の比較



研究開発費と売上高研究開発費率の比較



注:各社の数字は2019年3月期のもの

Q

経営トップってやっぱり村田さんの?

歴代トップは村田家が務めている。2代目社長の泰隆氏は創業者昭氏の長男、現社長の恒夫氏は3男だ。



創業者
村田 昭氏
(1944 ~ 91年)



2代目
村田泰隆氏
(1991 ~ 2007)



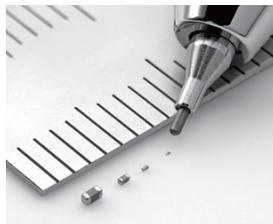
3代目
村田恒夫氏
(2007 ~)

Q

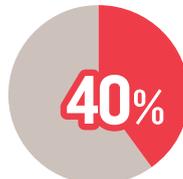
世界シェアトップの商品ってどれくらいあるの?

主力の積層セラミックコンデンサーは世界シェア4割。無線通信時に特定の周波数の電波を取り出すSAWフィルターやセラミック発振子などの電子部品で世界シェア首位だ。

積層セラミックコンデンサー

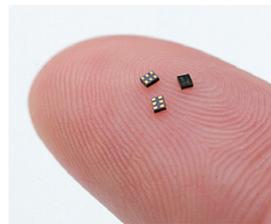


主力商品。電気を一時的に蓄えたり、流れを整える。高級スマホには1000個搭載



競合
サムスン電機(韓)、
太陽誘電、
TDK

SAWフィルター

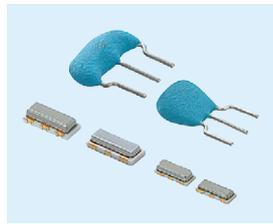


スマホなどの無線通信時に、ある特定の周波数の電波のみを取り出す



競合
RF360(シンガポール)、
太陽誘電

セラミック発振子

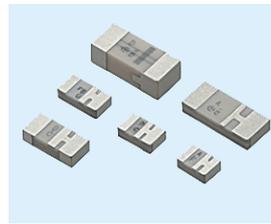


半導体と組み合わせてタイミングを取るための信号を作り出す部品



競合
京セラ、水晶発振子の日本電波工業、
リバーエレテック

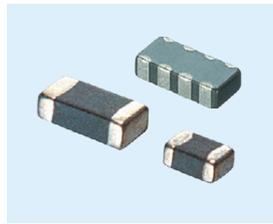
ショックセンサー



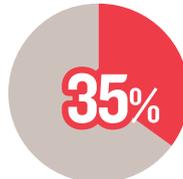
機器が動いた際の加速度を検出して外部からの衝撃・振動を検知するセンサー



ノイズ除去フィルター

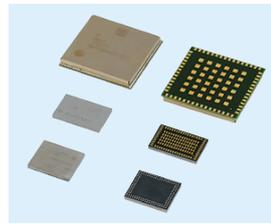


スマホなどの機器からのノイズを少なくして、各国が定める基準以下に収める

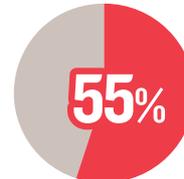


競合
TDK、太陽誘電、
サンロード(中)

近距離無線通信モジュール



無線LANやブルートゥースなどの無線機能を集約したモジュール商品



競合
USI(台)、
アルプスアルパイン

注:各部品の市場シェアは村田製作所の推計